

こまき「夢☆チャレンジ」科

～探究的な活動をととして、未来を生き抜く力を育てたい～
子どもたち一人一人が、まだ見ぬ自分に出会う学び

これまでの総合的な学習の時間を拡充して、「こまき『夢☆チャレンジ』科」を創設します。
子どもたち一人一人の新たな学びとともに創造します。 小牧市教育委員会

持続可能な
社会の創り手に

それぞれの幸せや
生きがいを見つけられる子どもたちに

これからの社会

- * 予測困難・変化のはげしい社会
- * 多様性・可能性に満ちた社会

育てたい3つの力

課題解決力 創造力 調整力

学校・教師の役割

「学校」だからできること。それは、先生がともに学ぶ仲間になること。一人一人の学びの調整役となること。そして、社会と子どものつなぎ役となること。

授業時数特例校制度の活用

探究的な活動をより充実させるために、文部科学省「授業時数特例校制度」を市立全小中学校で申請します。国語や算数・数学など各教科の授業時数の一部（上限1割）を総合的な学習の時間に上乗せすることで、探究的な活動の核となる総合的な学習の時間の充実を図ります。

上乗せした時数では、子どもたち一人一人が自分の興味・関心や教科の学習、生活経験をもとに課題を設定して、探究活動を行います。この活動を「こまき『夢☆チャレンジ』科」とします。

探究の課題「Myテーマ」

こまき「夢☆チャレンジ」科では、探究の課題が一人一人違います。知りたい・考えたい・挑戦したい。そんな自分の課題にとことん向き合います。

探究パートナー

多様な他者と関わり、本物にふれることで、教科の学びが生きて働く力になります。交流活動や体験活動などをととして、一緒に探究していく社会の仲間を作っていきます。

探究的な活動

5つのステップを
くりかえすことで、
3つの力を育てます。

⑤振り返り・改善

④まとめ・表現

③整理・分析

②情報の収集

①課題の設定

特別活動

特別の教科
道徳

各教科

総合的な
学習の時間